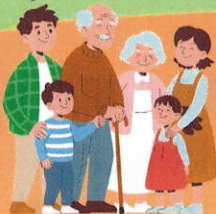


ずっと竹田で暮らしたい！を一緒に考えませんか？



令和8年度



地域共生社会 実現フォーラム

参加費
無料

どなたでもご参加
いただけます

みんなで支え合い、だれもが安心して暮らせるまちへ

日時

2026.7.25 (土)
9:30～11:30 (受付 9:00～)

場所

竹田市総合社会福祉センター
多目的ホール

次第

1 開会挨拶



2 基調講演

安心して人生の最期を迎えるために
～ 地域 × 我が家 × 終活 × 空き家 ～

大牟田市居住支援協議会
(NPO法人大牟田ライフサポートセンター)
事務局長 牧嶋 誠吾 氏

3 活動報告

① 居住支援と空き家活用 (一般社団法人権利擁護支援センターたけたねっと)
事務局長 後藤 俊治 氏

② 元気に活躍する90代からの就労事例 社会福祉法人 博愛会
福祉農場コロニー久住 副施設長 馬場 敦 氏



4 グループワーク

長く元気に暮らし続けていくために私の地区でできること

共催 竹田市 竹田市社会福祉協議会 竹田市居住支援協議会

お問い合わせ

後援 大分合同新聞社 中九州メディア株式会社

竹田市社会福祉協議会 地域福祉課

☎ 0974-63-1544



フォーラムの目的

いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる「地域共生社会」の実現を目指し、子どもから高齢者まで世代や分野を超えてつながり互いに支え合う地域づくりを推進することを目的に開催します



フォーラムの内容

講演では、NPO法人大牟田ライフサポートセンターにおいて、様々な事業を通じて住民が安全に暮らし続けられるための取り組みをされている牧嶋氏に登壇いただきます。

「人生の最期をどこで迎えたいですか？」を切り口に、地域の中で安心して暮らしていけるような見守り体制づくりや、住まいに関する様々な支援の実践についてお話しいたします。

平成4年 民間企業を経て、大牟田市役所入庁（建築住宅課に配属） 公共施設の営繕工事や市営住宅（公営・改良）の建替事業に加え、地域住宅政策の推進に携わるとともに、官民協働・多職種による民間住宅のバリアフリー化推進に取り組む。

平成18年 大牟田市保健福祉部長寿社会推進課担当主査として配属。高齢者の生活を知りたいと異動希望を出し、地域密着型サービスの整備、実地指導、第4期介護保険事業計画の策定に携わる。

平成23年 建築住宅課長に着任。空き家対策（住宅政策）と生活困窮世帯の生活支援を目的に、住宅と福祉の多職種連携による大牟田市居住支援協議会を平成25年6月に設立。空き家対策と居住支援に取り組む。市営住宅の指定管理者制度を導入、市営住宅のコミュニティ活性化に取り組む。

令和3年 大牟田市役所を退職。一級建築士事務所居住福祉空間研究所設立。大牟田市居住支援協議会事務局長に就任。

講師



一級建築士 **牧嶋誠吾**

著書

「福祉と住宅をつなぐ
課題先進都市・大牟田市職員の実践」
（学芸出版社）

活動報告

① 一般社団法人権利擁護支援センター たけたねっと

地域とのつながりを維持しながら安心して暮らせるまちづくりの取り組みとして、竹田市居住支援協議会の取り組みや空き家の利活用事例と居住サポート住宅について

② 社会福祉法人 博愛会

地域の担い手として役割をもち、元気に活躍する90代の就労事例について